

氏名（生年月日）	かいとむいち 垣内無一（昭和51年12月28日）
本籍	岐阜県
学位の種類	博士（医学）
学位記番号	甲第437号
学位授与の日付	平成25年9月30日
学位授与の要件	学位規則第4条第1項該当
学位論文題目	Relevance of Distinct Monocyte Subsets to Clinical Course of Ischemic Stroke Patients （虚血性脳卒中患者の臨床経過における単球亜分画の関連）
論文審査委員	主査 中村 晃 副査 飯塚 秀明 堀 有行

論文審査結果の要旨

脳梗塞後に起こる炎症は、組織傷害のみならず修復にも重要な役割を果たしている。近年、自然免疫応答の関与が明らかになり、自己免疫疾患と同様に炎症性サイトカインを標的とした抗体療法が奏効する可能性が示唆されている。最近になり、自然免疫応答を担う単球の機能的亜分画の解析が進み、脳梗塞後の炎症反応への関与が指摘されていたが、詳細は不明であった。本研究では末梢血単球分画を、4病期にわたり経時的に観察し、中間型単球の割合が症状進行群と心原性脳梗塞群で上昇していることを見いだした。さらに亜急性期において常在性単球と IL-17A との相関性を明らかにした。これまで脳梗塞後の末梢性単球は機能的に不活化されると考えられてきたが、脳梗塞後の単球分画の変動を詳細に解析することにより、従来まで不明であった末梢単球の役割を明らかにした点で極めて重要な研究結果と考えられる。

以上により、本論文は博士(医学)の学位を授与するに値するものと認められる。

(主論文公表誌)

PLoS ONE Vol. 8, No. 8, 2013